映画『汝、星のごとく』を観て感じたことや、心に残った場面など、皆さんから寄せられた感想の一部を紹介します。

※一部抜粋



瀬戸内の多島美や、おんまく花火など、今治を代表する風景がたっぷりと描かれ、全国の方に今治の魅力を知っていただく機会となりました。

同じ17歳の子どもを持つ母として、親の都合で子どもの人生を壊してはいけない、子どもには子どもの人生があり邪魔をしてはいけないと強く感じました。夢が叶うようそっと背中を押しながら子どもの人生を応援しようと今治の心安らぐ海を見ながらあらためて感じました。

マロン

横浜流星さんと広瀬すずさんの演技はもちろん他のキャストの方々のどんぴしゃ役にはまっているお姿が素晴らしいと思いました。おひとりおひとりのすばらしさをつづっていくだけで、長い文章になってしまいます。みなさんの魅力が存分に味わえる映画でした。また、今治の風景が美しい。後半瞳子さんと暁海が刺繍をしている家を上空から映した黄色のレモンかみかん?の畑。暁海のイメージカラーの黄色が映されて、汝の星がきらめきました。ホテル側に反映された花火がとてもきれいでした。

トマト

自然美が本当に綺麗に撮られていて今治に住んでいることを誇りに思うし、この映画をみて今治にたくさん移住も含め人が集まって活気ある街になればうれしい。

kaho

既に8回鑑賞した本作は私の人生映画であり、「夕星」のような一作です。原作と横浜さんファンですが、登場人物も今治の景色も想像していた汝の世界がそのまま飛び出してきたようで毎回涙します。

ありさ

大三島や今治など瀬戸内海の美しい景観や色彩が物語の儚さを引き立てており、すごく身近に感じました。その裏にある家族問題やヤングケアラー、地方の息苦しさなど考えさせられることばかりで気付きがたくさんありました。

ここまる

キャストの皆さんが小説のイメージとピッタリだと思いました。重い場面もありますが、しまなみの美しい景色に救われる感じがありました。聖地巡礼をしたいと思います。国内外の方々にも観てもらって今治に魅力を感じ訪れて欲しいです。

みーちゃん



ただの恋愛映画ではなく、愛すること、生きること、そして人生の選択について深く考えさせられる作品でした。切なくて、何度も胸が締め付けられました。 瀬戸内の美しい景色も印象的で、観終わった後も心に余韻が残ります。人それぞれの幸せの形があるのだと、改めて感じた映画でした。

ホワイトローズ

本を読んでいたのである程度内容は分かっているつもりでいましたが、読むのとは違って映像で観ると全てのものが鮮明で一つ一つ感情移入してしまい、本当に涙が出てたまりませんでした。

チロル

ずっと楽しみにしていた「汝、星のごとく」。人は誰しもが皆自分の生きたい人生を生きる権利があるということを教えてくれたそんな素晴らしい映画でした。

あす

愛媛出身なので、映画の中に地元が登場したことがとても嬉しかったです。登場人物たちの葛藤や家族との関係、大切な人を思う気持ちが丁寧に描かれていて、心を動かされました。大阪でこの映画を観たのですが、観終わった後改めて地元の良さを感じて帰省しました。家族や今治の人々の温かさに触れ、心が和むとともに、自分にとって地元が大切な場所であることを再認識しました。

きりん

原作本を読んでいたので、映画化されることを知った時は、絶対観に行こうと思っていました。瀬戸内のキレイな場所、自分が行ったことある、見たことあるところでステキな俳優さんがいて、原作以上に感動で涙がとまりませんでした。

ピーチとプラム

NEWS

映画『汝、星のごとく』×今治市が、第17回ロケーションジャパン大賞のノミネート作品に選ばれました。この賞は、映画やドラマなどのロケ地となり、地域を盛り上げ、人々を動かした「作品×地域」に贈られるものです。映画を通じて、今治の美しい風景や地域の魅力を、より多くの方に知っていただく機会となります。ぜひ皆さんの一票で応援してください!

投票はこちらから

投票期間

12月11日㈮まで

CHECK!

ロケーションジャパン大賞について公式サイト▶▶▶▶▶